

議員提出議案第5号

国民健康保険税の引き下げのための公費投入の抜本的拡大を求める意見書

上記の議案を別紙のとおり琴浦町議会会議規則第14条第1項及び第2項の規定により提出する。

平成31年 3月22日 提出

提出者	琴浦町議会議員	青 亀 壽 宏
賛成者	同	高 塚 勝
	同	新 藤 登 子
	同	大 平 高 志
	同	押 本 昌 幸
	同	福 本 まり 子
	同	角 勝 計 介
	同	前 田 敬 孝

平成31年 月 日

琴浦町議会議長 小 椋 正 和

## 国民健康保険税の引き下げのための公費投入の抜本的拡大を求める 意見書

払いたくても払いきれないほど高い国民健康保険税（以下、国保税という。）が住民を苦しめています。それを裏付けるようにわが町においては税の滞納のトップが国保税です。

国民健康保険は自営業者だけでなく、無職、年金生活者、非正規労働者などの経済的に恵まれない人が多く加入し、医療保険中でも所得が最も低いのに、国保税は、組合健保の1.7倍、中小企業の労働者が加入する協会けんぽと比べても1.3倍高い負担となっています。

これは、国保税には家族の数に応じて負担が増える「均等割」があるため、子育て世帯などでは「国民健康保険」と「協会けんぽ」の保険料格差は2倍に広がります。

全国知事会、全国市長会など地方6団体をはじめ国民健康保険団体連合会は国保税を協会けんぽ並みに引き下げるため、国に1兆円の財政支援を求めています。

わが琴浦町議会も協会けんぽに比べて標準世帯で1.7倍も高い国保税を協会けんぽ並みにするために全国知事会などが要求する1兆円の公費投入を求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成31年3月22日

鳥取県東伯郡琴浦町議会

### 【提出先】

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣

厚生労働大臣

財務大臣

総務大臣